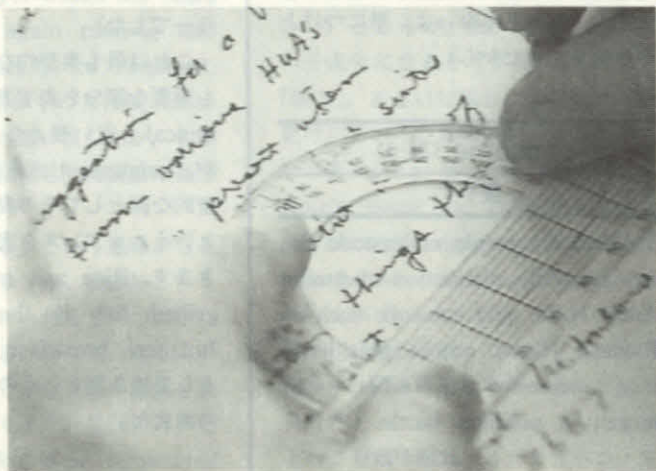


Handwriting's Hidden Hints

文字の書き方を習い始めたばかりの頃は、一筆ごとに集中して書くものですが、練習を積み、慣れてくるに従って手の動きや筆記用具の使い方、文字の組み合わせ方などが無意識かつ習慣的になっていきます。ですから、筆跡鑑定家は文字の傾きや並び、筆圧などを調べ、誰の手による文字かを判定することができるのです。さらに、手書き文字は書き手の心理を表しており、それを読み取ることができると主張する鑑定家もいます。今週は筆跡鑑定家である Sheila Lowe さんが、自分の仕事について、そのプロセスや顧客の注文などといった観点から語っています。



筆跡鑑定は心理学と深く結びついた科学的な学問である

Sheila Lowe



PROFILE

シーラ・ロー。イギリス生まれ。1964年カリフォルニアに移住し、Western Federal Savings and Loan 社の資産部長、続いて Bosley Medical Institute の会長補佐に就任し、そのかわり筆跡鑑定の訓練を受ける。1984年、筆跡鑑定及び心療医学の専門家グループからなる The Graphology Center 社を起して社長に就任し、後に社名を Sheila Lowe and Associates と変更する。氏はまた筆跡鑑定の専門家および学生を対象にした雑誌 *Vanguard* の発行人でもある。その他論文多数。

LISTENING POINTS

このインタビューには心理学用語がたくさん出てきますが、Lowe さんは具体例を挙げて説明していますから、理論がどのような形で実際の筆跡鑑定に結びついていくのかという点に注意を払いながら聞くようにしてみましょう。聴き取りのポイントは以下の5点です。

- ❑ 筆跡鑑定はどのようなことをする学問だと Lowe さんは述べていますか。
- ❑ Lowe さんが最初にこの仕事につこうと思ったのはなぜですか。
- ❑ 筆跡鑑定の資格はどうしたら得られますか。
- ❑ 日本語と英語の手書き文字に関する違いは何ですか。
- ❑ 「叙情的な D」とはどのような特徴をもった文字ですか。